

岩井友子

船橋市議会議員

いわい

ともこ



「平和・人権・自然保護」
市民の声がまっすぐ届く市政をめざす

だれもが安心して暮らせるまちに



▲三番瀬を守る会で

◀反戦平和を訴える

Profile

1960年生まれ 法典東小、国府台高卒
1987年市議初当選。新日本婦人の会、
丸山青少年育成会、丸山元気会、三番瀬
を守る会。夫・猫2匹



松崎さち

まつざき

党県政対策委員長・船橋市議会議員



住めるくらせる 千葉県に

船橋市から県政に挑戦! 丸山県議からバトンタッチ

私は就職氷河期世代です。2002年に短大卒業後、非正規雇用で働きました。貧困問題に興味を持ち、2010年にやりがいある仕事を求め、政治活動の道に歩みをすすめました。資本論を書いたマルクスは「時間は人間の発達の間」と言いました。低賃金や長時間労働、福祉の削減など、お金も時間も人々から1%の権力者が吸い上げる社会を、みなさんと一緒に変えたいと思います。全力でがんばります。

Profile

1978年、新潟県生まれ。公立女子短期大学卒。
民間保険代理店のコールセンター、党千葉県西部
地区委員会に勤務。2015年、船橋市議会議員に
初当選、現在3期目、文教委員長。船橋生活と健
康を守る会事務局長。家族:猫2匹



日本共産党



2026年
号外

日本共産党船橋市委員会発行 船橋市二和東 6-41-20
TEL 047(440)5240 fax 047(449)7004

日本共産党船橋市委員会の見解を紹介します。

子どもも若者も高齢者も みんなが安心して 暮らせるまちに



いつもあたたかいご支援をありがとうございます。
毎日の暮らしはいかがでしょうか。
「失われた30年」といわれ、社会全体に貧困と格差が広がり続けています。

自己責任では解決できません。自治体は暮らしを守る皆です。

65万人を擁する船橋市はもっと市民に寄り添う力を持っています。

私は市民のみなさんの身近にいる市議会議員として、これからも市民の声に耳をかたむけ、市民のみなさんとともに市民の願いを実現するため頑張ります。



市長に市政要望を提出

中学校給食の 無償化

食べ盛りの中学生こそ急いで無償に。
義務教育保護者負担ゼロに。

船橋独自の 奨学金支援

給付制の奨学金と、奨学金の返済支援で若者応援。



シルバーパス 導入

高齢者にバス代や電車賃を助成し、外出支援を。



災害対策

テント型パーテーションを導入し、雑魚寝の避難所を完全個室化に。
災害時のTKB(トイレ・キッチン・ベッド)を備える。

医療センターを 守るために移転 ではなく、改修を



歩行者の安全対策

新一年生も、シルバーカーの人も安心して歩ける道路に。



通学路の丸山第2踏切通り、スピード抑制と安全対策を



上山町2丁目啓明高校先交差点上山神社に向かう道路が狭くて危険

セブンイレブン藤原3丁目店とベルク付近に信号機を



木下街道の歩道整備を急げ



木下街道馬込西歩道は狭くてガタガタ

